

「軍拡、改憲よりも くらし、平和 3・19 愛知・岐阜・三重・静岡一斉行動」参加の皆さんへのメッセージ

岸田政府は、戦後一貫して日本が選択してきた専守防衛政策をかなぐり捨て、安倍・菅政権が進めてきた集団的自衛権行使のための法整備から、米国の戦力の一翼を担うために沖縄・南西諸島にミサイル基地を設置を進めています。これが戦争を放棄し、一切の戦力を持たないと誓った憲法 9 条に違反することは言うまでもありません。同時にそれは、この国で暮らす人々の生活も命も危うくする戦争への道です。戦争に学問も産業も総動員する体制を着々と整備しているのが現状です。物価の高騰を受け、日々の生活に困窮する市民の生活を顧みず増税によって米国から兵器の爆買いを進めています。黙っているだけでは命も暮らしも守られません。暮らしと命を守るという国の役割を果たさせるために、「軍拡、改憲よりも くらし、平和」を実現する政治を求めて愛知、岐阜、三重、静岡の地から声を上げましょう。

2023 年 3 月 19 日

憲法をくらしと政治に活かす 改憲 no！ あいち総がかり行動